

平成30年度より「ろうあハウス」「盲ろう事業」が 社会福祉法人石川県聴覚障害者協会に

地域活動支援センター事業 ろうあハウス



金沢市聴覚障害者福祉協会が運営してきた金沢市聴覚障害者小規模作業所ろうあハウス（平成14年4月10日開所）が、平成30年4月より当法人に移譲されます。金沢市聴覚障害者福祉協会が運営してきた16年間の実績を評価しつつ、今後は法人が運営することにより、利用者や職員がより働きやすい環境にしていかなければなりません。皆様のご支援を今後ともよろしくお願ひします。

今年2月から始めた改修工事は、現在、2階の部屋、作業室、事務室、玄関などを改修しています。利用者がより使いやすく、働きやすい作業所づくりを目指して工事を進めています。4月末に完成予定ですので5月号でまた報告します。

ろうあ石川P12に1月・3月・5月・7月・9月・11月は「ろうあハウスだより」を記載します。

盲ろう関連事業



石川県には盲ろう当事者の団体として、石川盲ろう者友の会（平成7年10月28日設立）があります。平成9年に石川県から委託を受け、盲ろう者向け通訳介助員養成講習会を開催。平成10年に金沢市、平成12年に石川県より、盲ろう者通訳・介助者派遣事業等を受託してきました。しかしながら、派遣コーディネーターの人材不足に悩まされ、平成30年度より盲ろう者通訳介助員派遣事業、研修事業が当法人へと委託先が変更されます。ただし、金沢市の受託事業である「生活訓練事業」は、そのまま盲ろう者友の会が担います。

※盲ろう者とは、「目（視覚）と耳（聴覚）の両方に障害を併せもつ人」のことをいいます。



平成29年度石川県手話通訳者試験合格者

◆ 平成 29 年度石川県登録手話通訳者試験が 12 月 2 日（2 級は全国統一試験／1 級は石川県独自の試験）に石川県社会福祉会館にて行なわれました。合格者は以下の通り。

【2 級試験】 橋爪 二美代さん 原 仁美さん 田畠 芳子さん



おめでとうございます

手話通訳者試験【1 級】と要約筆記者試験は、合格者がありませんでした。

手話通訳者・要約筆記者・手話通訳士試験と県内の状況

手話通訳者全国統一試験（通称：統一試験）

概要：「手話通訳者」として登録するための試験 主催団体：社会福祉法人全国手話研修センター
実施時期：毎年 12 月上旬（合格発表は 3 月下旬）

石川県の合格者数：

2011 年	2012 年	2013 年	2014 年	2015 年	2016 年	2017 年
12 名	3 名	3 名	0 名	2 名	4 名	3 名

市町で手話奉仕員養成講座 2 年間（入門・基礎）、県・金沢市の委託事業で手話通訳者養成講座 3 年間（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）と、通算 5 年間学んだ上で受験するものとなっている。現時点で登録手話通訳者は 93 名ではあるが、昼間活動できる手話通訳者が少なく、増員が課題となっている。

要約筆記者全国統一試験（通称：統一試験）

概要：「要約筆記者」として登録するための試験 主催団体：一般社団法人要約筆記者認定協会
実施時期：毎年 2 月中旬（合格発表は 3 月下旬）

石川県の
合格者数：

	2011 年	2012 年	2013 年	2014 年	2015 年	2016 年	2017 年
手書き	1 名	5 名	1 名	1 名	1 名	0 名	0 名
パソコン	1 名	2 名	1 名	1 名	2 名	1 名	0 名

県・金沢市の委託事業で要約筆記者養成講座 2 年間（前期・後期）【白山市は前期のみ実施】と、通算 2 年間学んだ上で受験するものとなっている。現時点で登録要約筆記者は 53 名（手書き 44 名、パソコン 23 名）ではあるが、派遣件数の増加に伴い、手話通訳者と同様に増員が課題となっている。

手話通訳技能認定試験（通称：手話通訳士試験）

概要：「手話通訳士」資格取得のための試験 主催団体：社会福祉法人聴力障害者情報文化センター
実施時期：毎年 10 月上旬（合格発表は 1 月下旬）

石川県の合格者数：

2011 年	2012 年	2013 年	2014 年	2015 年	2016 年	2017 年
0 名	1 名	0 名	1 名	1 名	1 名	0 名

議会や司法等の重要な通訳現場へ派遣されるのが、手話通訳士である。しかし、過去 7 年間で合格者数は 1 名以下と低迷。増員を目指し、平成 30 年度も引き続き試験対策講座を多めに設けたい。

(石川県・金沢市委託事業)

平成30年度 石川県要約筆記者養成講座(後期課程)のご案内

標記講座を下記要領で開催します。

- 開講日時 平成30年5月12日(土)～8月25日(土)、
*6月16日、8月11日は休講/8月～11月頃現場実習/11月24日閉講式
- 対象 平成24年～29年度要約筆記者養成講座「前期課程」修了者(白山市を含む)
- 会場 石川県社会福祉会館 他
- テキスト (厚労省カリキュラム準拠)要約筆記者養成テキスト(上・下巻)
- 申込方法 受講申込書に必要事項を記入し、石川県聴覚障害者センターまで提出ください。
- 提出書類 受講申込書、教材申込書
返信用封筒(長3封筒に住所・氏名を明記し82円分の切手を貼付ください。)
- 申込期間 4月2日～4月27日(必着)
- 申込先 社会福祉法人石川県聴覚障害者協会(要約筆記者養成講座担当)
〒920-0964 石川県本多町3丁目1番10号 石川県社会福祉会館内
*詳細は「石川県聴覚障害者センター」下記HPをご覧ください。
申込用紙もダウンロードできます。 <http://www.deaf.-ishikawa.or.jp/>

スマホ講座(初級・中級講座)報告

平成29年度 聴覚障害者ITサポート事業・IT教室・集団指導《会場：石川県聴覚障害者センター》

平成30年3月10日(土)、石川県障害者ITサポートセンター事業の一環としてソフトバンク渋谷 手話カウンター・スタッフの関 剛志 氏を講師に迎え表題の講座を開催しました。

初級【午前】は13名《金沢市6名・珠洲市1名・七尾市2名・白山市2名・穴水町1名・内灘町1名》、中級【午後】は19名《金沢市7名・輪島市2名・珠洲市1名・七尾市2名・白山市2名・小松市4名・穴水町1名》の延32名が参加しました。



午前の初級講座では、関東のろう文化に精通した関氏の指導を通じて、参加者と会話を楽しみながらスマートフォンの種類や特徴、文字入力やカメラ等の基本アプリの操作、日常生活では気づき難い「カメラ撮影」のマナー等を実にわかりやすく学ぶことができました。

午後の中級講座では、東日本大震災から七年目の前日でもあり、防災用伝言板を体験学習することができました。また、ろう者に人気のアプリの紹介やテレビ電話を使用する際の注意点、Wi-Fiの基礎知識、格安スマホの長所と短所や購入時の注意点などを学び、閉講後も臨時の個別相談会が立ち上がるほどの盛況でした。「わかりやすい。講師の手話が上手い。新しい情報を知って良かった。面白かった。充実した一日だった。」等、参加者から大好評を得ることができました。

- 情報提供：手話カウンターをテレビ電話にて遠隔利用できるソフトバンク店
〒920-0333 金沢市無量寺4丁目56番地アピタタウン金沢ベイA棟-1ソフトバンク 金沢ベイ
電話 076-266-8900 事前予約必要

センター人事のお知らせ



このたび、山口職員が新しく入職いたしました。皆様、よろしくお願いたします。

会計を担当させていただきます。元気いっぱい頑張ります。 山口 歌織





能登就労支援事業所

やなぎだハウスだより



2018年3月31日をもって、能登就労支援事業所やなぎだハウスを退職しました。

昨年8月に当事業所を設立しましたことは、皆さまのご支援・ご協力の賜物だと思っています。そして、開所式や祝い会の折、奥能登地域のろうあ者や手話サークルなどのご協力を頂いたことで、スムーズに進めることが出来ました。本当に有難うございました。

拠点を持つことで、地域の方との関わりを持つこと、仕事の確保等が出来るようになり、利用者に喜んでいただいています。これからは、春木新所長を支えて下さるようお願い申し上げます。

所長退任 松本正志



新所長就任 春木健也



2018年4月1日より、松本所長の後任として、能登就労支援事業所 やなぎだハウスの所長を務めさせていただくことになりました。

やなぎだハウス利用者みなさまが笑顔で楽しく、安心して通うことが出来るように、より良い事業所づくりに向けて職員一丸となって努力していきます。また、奥能登の地にやなぎだハウスが根付いていけるように、地域との交流も図っていききたいと思います。

これからも引き続き、みなさまからのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

4月の予定

- 12日(木) 工賃支給、自治会会議
 - 19日(木) レクリエーション学習、誕生会
- 満開の桜が咲くと予想されるので、宇出津港の見える丘公園で 食事会をしようと計画しています。
- 4月の誕生者は 中谷さんです。



【次回のお知らせ】

今年度からは、偶数月に掲載することになりました。やなぎだハウスの様子が分かるように、編集していきたいと思っています。読者の皆様からの意見などをお待ちします。やなぎだハウスだより編集者より